

<< お知らせ >>

## 皆既日食で何かが起こります？

まもなく梅雨明けと同時に、子供たちには待ちに待った夏休みが、サルには一番ヘビーな季節になります。そんな季節でも、皆様にはますますご活躍のことと存じます。

7月22日(水)はいよいよ世紀の天体ショー皆既日食！お天気だとよいのですが・・・。

古いお話ですが、御岳山火山帯群発地震発生時から、1984年9月、長野西部地震でM6.8を記録するまで、大きな地震のしばらく前にサルたちが普段にならない興奮を見せました。特に地震がまったくない中央アフリカのサルたちは暴れて怪我をするほどの騒ぎでした。

普段経験しないこと、逆に普通と思っていることと正反対のことがおきたとき、その驚きは大変なものになります。特に、神経を研ぎ澄ました生活をする野生

動物には。

日中は必ずあるはずの太陽が、突然、欠け始めたら、その驚きはどのように現れるのでしょうか。地震と違い、その瞬間が正確にわかる日食で私たちは「野生動物」のもうひとつの姿を見ることができるのではないかと考えました。

当地の『食の最大』は11:07:55です。残念ながら食分(欠ける割合)は0.793と8割ほどですが、夕方のようになるはずです。

日本モンキーセンターでは、その瞬間を皆様と体験できるよう、日食観察メガネをたくさんご用意します。

ぜひ、世紀の瞬間、動物の反応と安全で明瞭な皆既日食を体験していただきたく、ご案内いたします。

記

日時：平成21年7月22日

観察時間：当日の11:00～11:20ころまで

園内放送で正確にカウントダウンします。

場所：動物園内全域

## 日食観察メガネのプレゼント

お渡し場所：動物園ビジターセンター

一部、園内でもお配りします。

プレゼント数：500個

先着で、原則ご家族に1個です。

当日取材いただきますと業務用カメラに使用できるE U規格の太陽用フィルター（要ホルダー）を提供いたします。

その他：

- 1 . 天候が悪くても、日食観察メガネのプレゼントは実施いたします。
- 2 . 太陽が見えなくても「食の最大」には園内放送でお知らせいたしますが観察会は中止します。
- 3 . 今回見逃されても2012年に太平洋側の広域で金環食がありますので、日食観察メガネは大切

に保管しご利用頂けます。

- 4 . 黒い下敷きやフィルムの黒い部分、ススで燻したガラスなどでの観察は強烈な赤外線や熱線を遮ることができず、最悪では失明の恐れも考えられます。モンキーセンターでは国立天文台が推奨する EU 基準 89/686 取得の安全なフィルターを使用した特製メガネ(単眼)をプレゼントします。

お問い合わせは

財団法人日本モンキーセンター

加藤・赤見・江藤までお願いします。

<お電話でのお問い合わせ 9時～17時>

T e l : 0 5 6 8 - 6 1 - 2 3 2 7

<ホームページからのお問い合わせ 24時間>

日本モンキーセンターHP内にございます「取材等の

お問い合わせ」にあります「取材フォーマット」にご記入の上、お送りいただきますと時間外でも当日か翌朝 1 番でご連絡できます。ご利用ください。『日本モンキーセンターで検索』されますと簡単です。

<http://www.j-monkey.jp/press/index.html>